

情報ピックアップ

住まいの改修助成事業  
5万円分の商品券

問い合わせ 建築指導課 (市庁舎6階、☎65・4180)



住まいの改修助成事業

住宅環境の向上のために、市内の施業者を利用して、10万円(消費税を除く)以上の対象となる改修工事をする市民に、5万円分の地域商品券を交付します。

各募集期間の募集件数を越えた場合は、抽選となります。(表)

対象者

次の全ての要件を満たす人

- ・市内に住所がある
- ・市税の滞納がない(納税状況により対象となる場合があります)
- ・暴力団員などでない
- ・過去に住宅リフォーム助成または住まいの改修助成を受けていない

対象住宅

自ら所有し居住している住宅

対象工事

- ① 建築物の維持保全、長寿命化のための工事(外装、屋根、内装等改修工事など)
- ② 環境負荷を低減(CO<sub>2</sub>削減)する工事(窓改修、断熱改修など)
- ③ ユニバーサルデザイン化する工事(段差解消、手すり設置など)
- ④ 耐震性を高める工事(柱、はりなどの補強工事)

表 募集件数・期間、抽選会の日程

	募集件数	募集期間	抽選会※
第2回	150件	7月4日(月)~15日(金)	7月25日(月)
第3回	100件	9月5日(月)~16日(金)	9月26日(月)

※第1回は終了しました。  
※抽選会は市庁舎10階(第6会議室)で、いずれも13時30分~14時30分で行う予定です。

申請方法

申請書に、見積書、写真など必要書類を添えて、建築指導課へ提出してください。  
申請書は、建築指導課窓口で配布している他、市ホームページに掲載しています。

対象となる工事や対象外となる工事など、詳細は問い合わせください。

注意事項

既に完了している工事は対象にはなりません。改修工事の着手は、申請後に郵送する「交付決定通知書」が届いてから行ってください。同一対象者、同一住宅への助成は1回のみです。

オビヒロ カメラレポ Obihiro Camera Report



絶滅の危機から、みんなでゾウを守ろう!

絶滅の危機にあるゾウの現状を知ってもらおうと、象のUNKO★elephant paper代表の中村亜矢子さんによる、象ふん紙を使ったワークショップが開催されました。動物園を訪れた家族らが、インドゾウの「ナナ」のふんから作った象ふん紙に絵を描き、アート作品を作りました。

この日は午後から、中村さんによる「おびZOOトークカフェ」も開催され、自身がアフリカで体験した話や動物園の役割について語り、参加者に野生動物と自然の大切さを伝えました。(5月22日、動物園)



象ふん紙で作ったアート作品

日本文化を十勝管内在住の外国人に紹介するために、春・秋・冬に開催している「森の茶会」。今回は60人が参加しました。

作法を学びながら抹茶を飲み、参加者は「エスプレッソみたいな濃さだ」「苦くておいしい」と初めての味を楽しんでいました。抹茶や茶室などについて質問をしたり、日本と母国の文化の違いを話したりと、和やかなひとときを過ごしていました。(5月21日、森の交流館・十勝)



森の茶会~春~

オーロラ全天投影会 2016in帯広



オーロラ映像を通して地球の素晴らしさを全国各地で伝える、オーロラメッセンジャー中垣哲也氏による「オーロラ全天投影会 2016in 帯広」が、2日間にわたり

開催されました。

帯広では2年ぶりの開催に、この日を待ちわびた約50人が、プラネタリウム室に映し出された、まるで実物を見ているかのような色鮮やかなオーロラ映像と、中垣氏の軽妙なトークを楽しみました。

参加者は約90分の間、オーロラや野生動物の映像など、アラスカ、ニュージーランドへの旅を楽しみ、大満足の様子でした。紙面の写真では感動を伝えきれません。皆さんも機会があれば、ぜひご覧になってはいかがでしょうか。(5月27日、28日、児童会館)

市政のお知らせを放送しています

- ◆テレビ 市役所だより(OCTV 11ch) 毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。

- ◆ラジオ (毎週月・水・金曜日) おびひろタウンインフォメーション (FM-JAGA77.8MHz) 9:15~9:20 おびひろ広報メモ (FM-WING76.1MHz) 9:30~9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。問広報広聴課 (市庁舎3階、☎65・4109、F23・0156、✉report@city.obihiro.hokkaido.jp)